



(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名	県単道路改築事業		路河川名等	(一)上野小海線		
事業毎の通番	4	市町村名	北相木村	箇所名(ふりがな)	山口(やまぐち)	
事業目的	本路線は、南佐久郡と群馬県上野村とを結ぶ北相木村唯一の幹線道路であるが、当該箇所は狭隘部分が未整備として残されており、視距が悪く、安全な通行に課題がある。当事業は、道路線形を修正し、狭隘区間を解消することにより円滑で安全な交通確保を図るものである。					
しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	3-8生活を支える地域交通の確保(生活の基盤となる道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法		
関連する事業、計画等	なし					
保全対象・範囲 受益対象・範囲	計画自動車交通量:1,345台/日					
着手年度	平成30年度	事業期間	5年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)	
完成年度(見込み)	平成34年度	費用対効果	1.2	(千円)	国庫 其他 県債 一般財源	
全体事業内容(主な工種)	道路拡幅工 L=240m、W=5.5(7.0)m			70,000	63,000 7,000	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行時間・経費等の減少 地域防災計画に位置付けられた避難路の整備				
	間接的効果(定量的・定性的)	産業支援による地域活性化 地域間交流の促進				
評価の視点	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ○計画自動車交通量：1,345台/日 ○代替道路の有無：なし ○医療・福祉・教育施設との連携：北相木小学校への1次アクセス ○交通結節点アクセス：村営バス路線 ○観光振興・地域の活性化：三滝山・長者の森へのアクセス道路 			評価	A
	重要性	<ul style="list-style-type: none"> ○関連計画、重点施策との整合：なし ○緊急輸送道路の路線指定：指定避難所である山口公民館が直近に立地 ○地域指定：首都直下地震緊急対策区域指定 			評価	B
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ○費用対効果(B/C)：1.23 ○事業期間：5年間 ○工法等の比較検討：コスト削減のための比較検討あり ○他事業との連携：なし 			評価	A
	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ○近年の交通事故件数：なし ○道路環境改善：落石発生箇所の安全向上 ○歩道整備：なし ○現況の車道幅員、半径、勾配：車道幅員5.0m 			評価	C
	計画熟度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業情報の共有：H26.6 住民説明会により関係者を中心に周知 ○地域の取り組み：H29.7 意見交換会を実施 ○地域の合意形成：H26.6 住民説明会で地域の合意形成が図られている ○住民との協働：日常的な維持作業を住民主体で実施 			評価	B
部局意見	事業の必要性、効率性が高いため、平成30年度から事業化したい。		採択状況	総合評価	B	
技術管理室意見	部局の意見を適当と認める。				O	

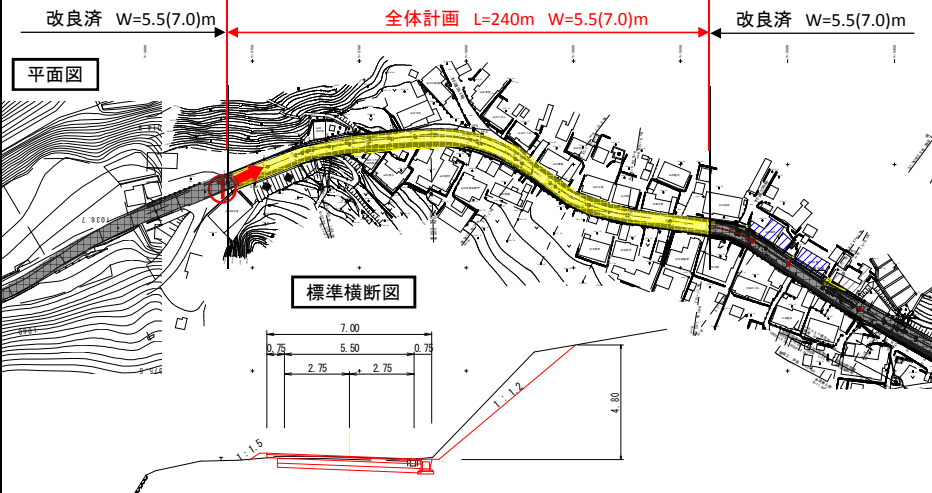


位置図

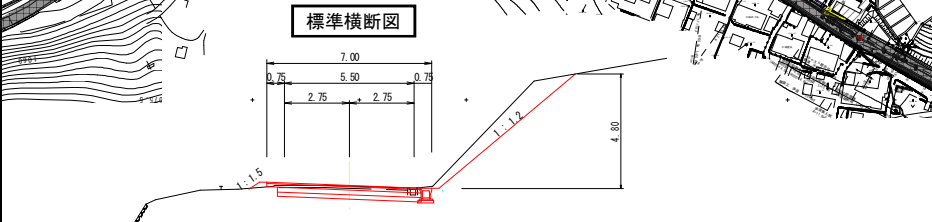


写真①

改良済 W=5.5(7.0)m ← 全体計画 L=240m W=5.5(7.0)m → 改良済 W=5.5(7.0)m



平面図



標準横断面図

事業概要説明図表

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	・本路線は、南佐久郡と群馬県上野村とを結ぶ北相木村唯一の幹線道路であり、北相木村からの強い要望により、順次整備を進めている。 ・当該箇所は狭隘部分が未整備として残されており、視距が悪く、安全な通行に課題がある。そのため、当事業により道路線形を修正し、狭隘区間を解消することにより円滑で安全な交通確保を図りたい。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	・H25.9 地元からボトルネックの解消、視距改良、法面対策のため道路改築の要望がある。
③事業説明等の経緯	・H26.6 地元説明会開催 ・H29.7 市町村意見交換会
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	なし
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	・幅員狭隘区間の解消及び視距改良により、車両の安全な通行を確保する。
⑥地域活性化への影響と配慮	・駅、医療機関及び小学校へのアクセス向上による暮らしやすい生活環境の形成と安全・安心の確保。
⑦その他	

事業代表地点の緯度経度

北緯: N 36° 03' 28"
東経: E 138° 33' 45"